最新情報を解説



外国人雇用の最新トレンド 2023年3月

このレポートでは外国人雇用の最新トレンドを、 最新の統計情報と最新ニュースのまとめから解説しています。

解説している統計情報

- ・特定技能在留外国人数(令和4年12月末現在) 」出入国在留管理庁 2023年3月
- ・令和 4 年における外国人入国者数及び日本人出国者数等について (速報値) 出入国在留管理庁 2023年1月

最新ニュースまとめ 2023年2月

- ■政策や行政の動き
- ■トラブルや法令違反等のニュース
- ■外国人採用の市況感
- ■外国人採用の補助金や支援策
- ■外国人雇用のノウハウなど

特定技能在留外国人数(令和4年12月末現在)

出入国在留管理庁 2023年2月発表

2023年2月に出入国在留管理庁から、2022年12月末時点の特定技能在留外国人数について発表されました。

特定技能在留外国人数(令和4年12月末現在)

https://www.moj.go.jp/isa/content/0 01389884.pdf

この資料から、主要なポイントを解説し ます。



特定技能在留外国人数

(令和4年12月末現在)

概要版

【目次】

第1表

土な面積 - 地域別 特定推集分野別 特定技能 1 号在窗外面人员 面積 - 地域別 特定推集分野別 特定技能 2 号在窗外面人能

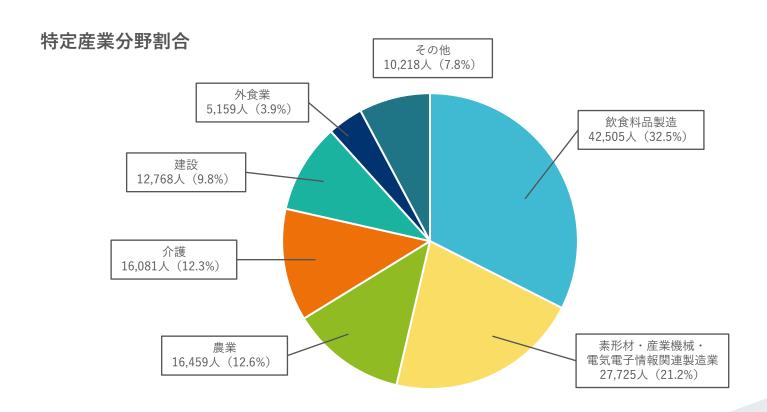
第2表

都連府県別 特定産業分野別 特定技能:写在服外面人数 都連府県別 特定産業分野別 特定技能:1号在版外面人数

第3表

特定產業分野·業務医分別 特定技能1号在留外国人数 特定產業分野·業務医分別 特定技能2号在留外国人数

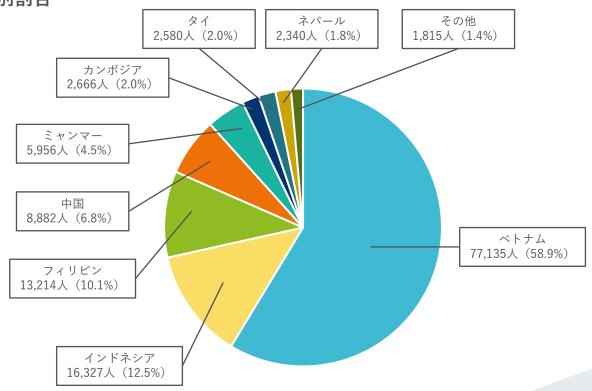
産業分野別の割合



産業分野別の割合では「飲食料品製造業」32.5%が最多で、「素形材・産業機械・電気電子情報 関連製造業」21.2%が続き、製造業での受け入れが全体の5割を超えています。

外国人労働者の推移





国籍別の割合では、「ベトナム」58.9%が過半数を占め、「インドネシア」12.5%が2位となりました。コロナ前にはかなり大きな割合を占めていた中国は4位となっています。

令和4年における外国人入国者数及び日本人出国者数等について(速報値)

出入国在留管理庁 2023年1月27日発表

2023年1月27日に出入国在留管理庁から、「令和4年における外国人入国者数及び日本人出国者数等について(速報値)」が発表されました。

令和4年における外国人入国者数及び日本人出国者数等について(速報値)

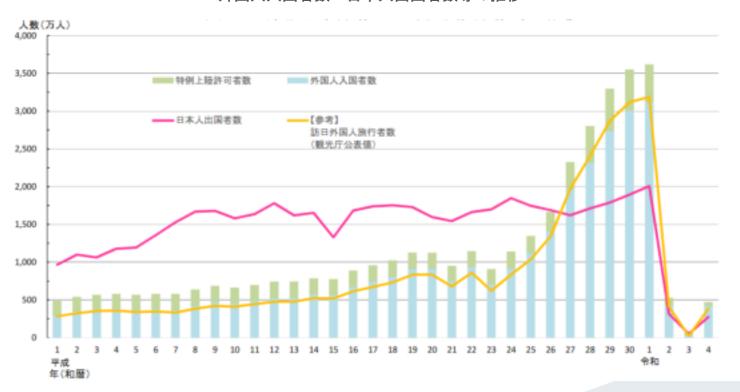
https://www.moj.go.jp/isa/publicatio ns/press/13_00029.html

資料から、主要なポイントを解説します。



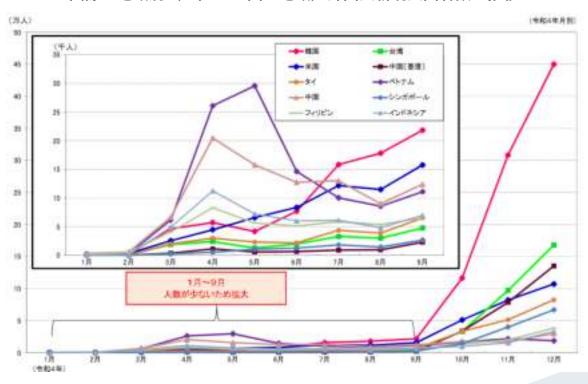
外国人入国者数の推移

外国人入国者数・日本人出国者数等の推移



外国人入国者数の推移では、コロナを機に激減した入国者数が2022年に回復トレンドに入ったことが確認できます。

国籍別外国人新規入国者数の推移



国際・地域別(上位10か国・地域)外国人新規入国者数の推移

外国人入国者の推移を月別・国籍別でみると、2022年5月からの入国再開を受けて、ベトナム国籍の入国者が大きく伸びたことがわかります。9月以降は韓国や台湾の観光客の入国が増えています。

■政策や行政の動き

年収2000万円以上で「高度専門職」資格…政府の外国人材受け入れ拡充策概要 https://www.yomiuri.co.jp/politics/20230206-OYT1T50273/

ベトナムが技能実習生の金銭負担軽減へ法改正 日本政府は実態調査へ https://www.47news.jp/8879798.html

政府、中国からの入国者への全員検査をやめる方向で調整

https://news.vahoo.co.ip/articles/03c9e7437a47defbb16e1a8d28c08cdf705e1f1c

特定技能外国人 繁忙期に人材を交互に紹介で協定

https://www3.nhk.or.jp/lnews/maebashi/20230302/1060013951.html



高度専門職の外国人在留資格が拡充される政府方針が話題になっています。 研究職や技術者を対象とした受け入れ枠が拡大する見込みです。

■トラブルや違反等のニュース

過酷な労働環境、頼れぬ「相談先」 外国人実習生の失踪が相次ぐ背景 https://www.asahi.com/articles/ASR2473VYR22UZHB001.html

約2300万円脱税の疑い 外国人材派遣会社など国税局が告発 https://www3.nhk.or.jp/tokai-news/20230206/3000027455.html

昇給交渉したら退職強要、技能実習生が和解 https://www.47news.jp/news/8959637.html

「帰らされることが怖くて」ベトナム人元技能実習生の赤ちゃん遺棄 最高裁で有罪見直しか 技能実習めぐる実態 https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/346492

約2300万円脱税の疑い 外国人材派遣会 社など国税局が告発

stitions; takknoo



要知問西尾市の特徴人材の映画会 社が保護申告せず。 在よそ230 0万円を開催したとして。 名古屋 国航期は会社と取締役を検照庁に 当発しました。

古発されたのは西尾市に未済を譲
く人材が選挙(本村日奉)と本村
明取締役(5-2)です。

名志規関税局や合社によりますと、この会社ではフィリピン人を中心に自動車部品の 製造工業などへの外国人材の投資を行っているということですが、結核を免れる目的 で税券者に確定中国書を提出せず、わととし(令和3)までの3年間に消費税などお よそ2300万円未製税した傾いがあるということです。

名志原国税局は消費税法道反などの疑いでも日、会社と取締役を名古屋地方検察庁に 有発しました。

会社によりますと、これまでにも現職権から確認を含められていたとい っことで、NYKの複雑に対しさかのぼって申告を行う最終を示し「物理士と報道し て必要な手続きを行いたい、規に対する認識がはかった」とコメントしています。

トラブル関連の報道では、雇用主や人材会社のコンプライアンスについての話題が多くみられました。厚生労働省や国税局などは外国人雇用の法令遵守に注意しており、雇用に当たって不備がない対応が必要です。

■外国人採用の市況感

急増する在留資格「技人国」 名ばかり高度人材、需要とギャップも https://www.asahi.com/articles/ASR1Z5662QCPUTFK025.html

円安・物価高騰で技能実習生や特定技能の人たちは https://www3.nhk.or.jp/lnews/gifu/20230202/3080010649.html

日本で働く外国人労働者過去最多に 増加率も回復 厚労省調査 https://www3.nhk.or.jp/shutoken-news/20230212/1000089710.html

パキスタン大使館が研修会 技能実習生の受け入れ求め https://nordot.app/1001075412834811904

「特定技能」在留外国人は13万915人、2022年12月現在 受け入れ上限34万5000人には届かぬ公算

https://www.advance-news.co.jp/interview/2023/02/post-798.html



技術・人文知識・国際業務(技人国)の在留資格で日本国内で働く人材が、制度の想定している人材と実際の乖離が大きく名ばかりになっているとの報道が目立ちました。

■外国人採用の補助金や支援策

中小企業の9割以上が外国人採用の助成金や支援制度を「知らない」と回答 https://kjtimes.jp/headline/2023/1554/

JITCO日本語指導担当者 実践セミナーを開催します https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000029.000104757.html

技能実習生らにネット口座 きらぼし系など多言語アプリ https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUB27AGS0X20C23A2000000/



「医療届かない」ベトナム人技能実習生の"砦"に 外国人特化、都内のオンライン薬局に相談殺到 https://pnb.jiho.jp/article/228419

中小企業への調査で「外国人採用の助成金・支援制度を知らない」と答えた企業が9割以上という結果がニュースとなっていました。国のほかに地方自治体の支援制度も多く、外国人材活用に当たっては支援制度を上手く活用したいところです。

■外国人雇用のノウハウなど

日本人だけでなく外国人の雇用を定着させる人事評価制度とは https://kitimes.jp/recruit/specific-skills/0170/

外国人採用はまず書類審査から確認のポイントは? https://kjtimes.jp/recruit/specific-skills/0171/

特定技能の外国人雇用には健康診断が必須?健康状態が良好だと証明するには https://kjtimes.jp/recruit/specific-skills/0172/



「職場で飛び交う方言がわからない…」そんな悩みを解決するために作られたマニュアルが すごかった

https://www.buzzfeed.com/jp/sumirekotomita/yamagata-direct-manual

外国人材の定着は多くの企業で課題となっており、定着を図る人事評価制度の記事が多くみられます。また、健康管理やコミュニケーションについての記事も多くみられました。

最後に

CAMTECHでは、もっと詳細が知りたい、情報収集がしたいという方向けに、 外国人雇用の様々な情報を提供しています。ぜひご活用ください。

□資料ダウンロード

外国人雇用の知識をテーマ別にまとめたホワイトペーパーや調査レポートを提供しています。

□海外人材マネジメントサービスGMS 資料ダウンロード

https://gms.ca-m.co.jp/archives/download

□セミナー

外国人雇用の具体的な生の情報をお伝えしています。

□海外人材マネジメントサービスGMS セミナーのご案内

https://gms.ca-m.co.jp/archives/seminar

□海外人材Q&A

よくある質問に一問一答形式でお答えしています。社労士・行政書士に無料相談も可能です。

□海外人材マネジメントサービスGMS 海外人材Q&A

https://gms.ca-m.co.jp/qa

細やかな気遣い・サポートを提供し、 日本での生活をもっと快適に。



https://gms.ca-m.co.jp/

Webサイトでは「社労士・行政書士無料相談」や 「海外人材Q&A」をご用意し、みなさまの疑問や 不安などにお応えいたします。

0120-530-451 (受付/平日10:00~18:00) また、フリーダイヤルでも様々なご相談に対応いたします。 担当者が丁寧にご説明いたしますので、まずは一度ご連絡ください。

お問い合わせ

フリーダイヤル

0120-530-451

営業時間:10:00-18:00(月-金)

